



今年度、社会福祉法人大和善隣館はSDGs宣言をし、食品ロスの削減や安全で住み続けられる街づくり、CO2排出の削減等『6つの目標』に取り組むことになりました。また、蓮代寺こども園では、“ふるさとといしかわの将来を担う子どもたちの環境に対する感性を育て、環境にやさしいライフスタイルを実践する『エコ保育園・幼稚園・認定こども園』”の認定園に申請し、環境保全活動を実践していくことにしました。一口に環境保全活動といってもその内容や方法は様々です。みんなで出来ることって何だろう？子ども達に分かりやすく伝えるにはどうすれば良いか？職員間で話し合いました。また園での毎日を振り返ると、野菜栽培はじめ食育活動、自然体験など、今まで保育の中で取り入れていたことが実は環境保全活動の一環なのではないかと気が付きました。私達の生活の中のゴミを分別する、水は使い過ぎないなどの当たり前な事を今一度見つめ直し、その意味を考えたり、環境問題に目を向けたりしながら子ども達と共に楽しく「エコ活動」を進めていけたらと思います。このおたよりではそんな子ども達の様子や園での取り組みを紹介していきます。これをきっかけに地域の皆様にもエコについて話題にしていだければと思います。



ゴミは分けて捨てます

ごはんは残さないで食べます



## 蓮代寺こども園 5つのがんばり宣言 こんなエコ活動を頑張ります！！

使わない電気は消します

物を大切にします

自然を大切にします



### たんぽぽ ゆり ひまわり組 地球にやさしい事ってどんな事？

蓮代寺こども園に地球のきょうちゃんという君が遊びに来て、子ども達に「地球にやさしいエコの話」をしてくれました。ごみは分けて捨てる、使わない電気を消すなど地球にやさしくすることが大切だと教えてくれました。それから子ども達は、お菓子の袋にあるリサイクルマークを見つけては「あったよ！」と嬉しそうにマークを指さしたり、電気がつけばなしになっていると「(電気) ついてるよ。」と教えてくれたりとエコに関心を持ち始めたようです。

各クラスには、ごみが分別できるよう、これまでの燃えるゴミ用のゴミ箱の他、プラゴミ用ゴミ箱が追加され並んで置いてあります。



### 畑で野菜を作っています

自分達で育てた野菜を食べることも究極の「地産地消」でエコですね。野菜の生長を観察する中で、自然を大切にすることや育てた野菜を残さず食べようとする気持ちにつながればと思います。園の畑では現在、ピーマン、とうもろこし、さつまいも、きゅうり、ブロッコリーを育てています。日ごとに大きくなり、収穫を喜ぶ姿が見られます。収穫した野菜は各クラスでおいしく味わっています。



### グリーンカーテン

毎年夏になると、園の玄関先にグリーンカーテンを作っています。昨年取れた種を蒔きゴーヤや朝顔、ふうせんかずらなどを育てています。

現在、どの植物もつるがネットの上の方まで伸びてきて葉を茂らせています。緑の葉っぱの間からゴーヤの実がいくつも顔をのぞかせています。朝には朝顔やこご草、午後には昼顔の花も咲き始めました。

グリーンカーテンは日差しを遮ってくれることから夏場のエコ対策になりますが、グリーンカーテンのトンネルをくぐりながら朝顔の花やゴーヤの実を見つけ喜ぶ子ども達の笑顔が見られることが嬉しいです。



(実ったゴーヤ)

社会福祉法人大和善隣館のSDGs宣言「6つの目標」の内、次の3つについて子ども達とともに取り組みます。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

太陽光発電等を通じてCO<sub>2</sub>排出の削減に努めます。

11 住み続けられるまちづくりを

安全で快適な施設整備、防災教育、地域連携等により園児・児童の安全の確保を推進します。

12 つくる責任つかう責任

ICTを活用したペーパーレス化及び食品ロスの削減を推進します。